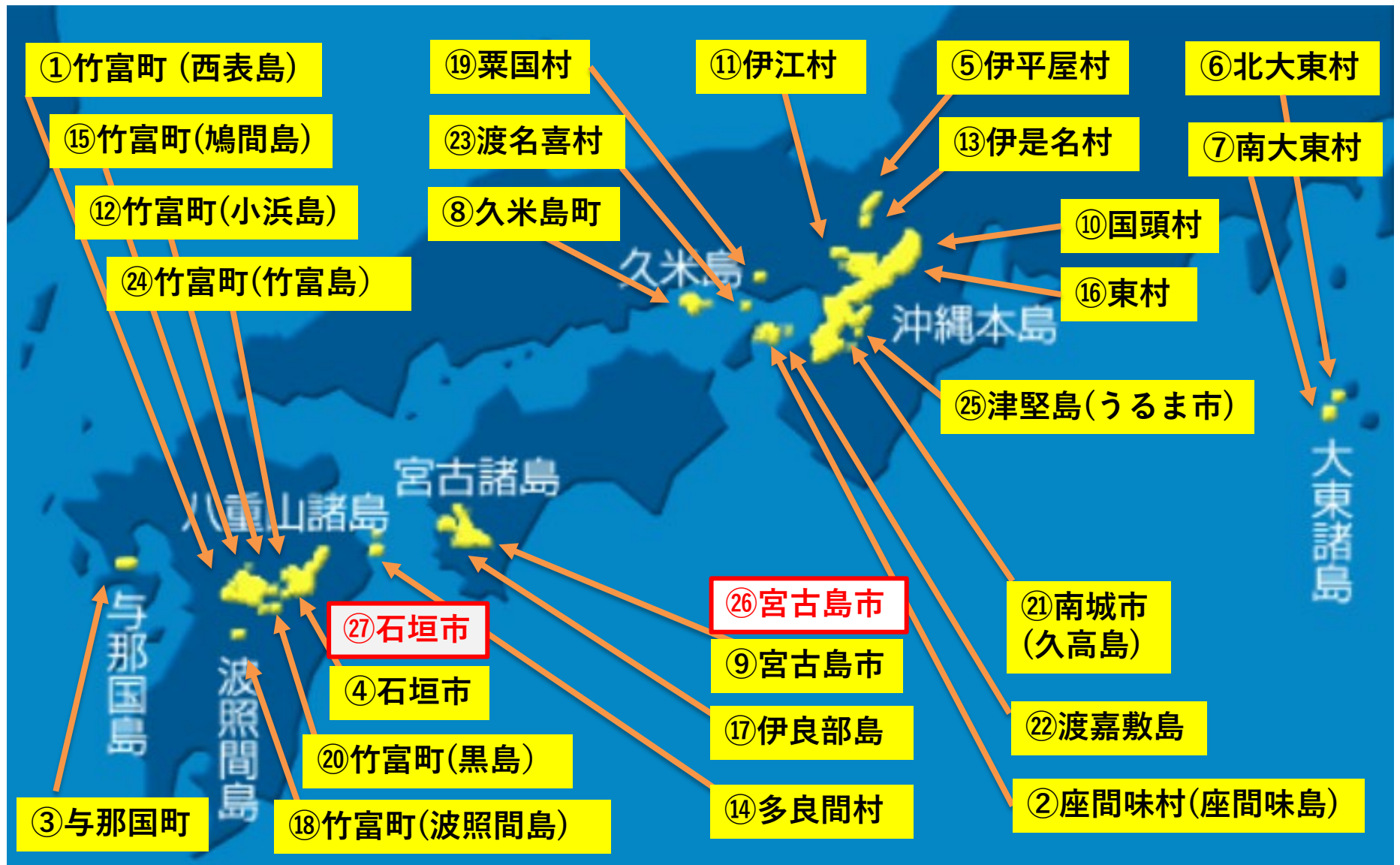


普及啓発活動をパッケージで行った 離島・へき地市町村



【がん情報提供講演会 開催一覧】

年度		離島訪問一覧	開催日時	備考
2015年度 (H27年度)	①	西表島(竹富町)	H28.3.18	がん療養場所ガイドブック活用説明会
	②	座間味島(座間味村)	H28.3.22	がん療養場所ガイドブック活用説明会
2016年度 (H28年度)	③	与那国島(与那国町)	H28.7.15	がん療養場所ガイドブック活用説明会 in 与那国島
	④-1	久米島(久米島町)	H28.9.16	もしも島でがんになったら
	⑤	伊平屋島(伊平屋村)	H28.9.30	もしも島でがんになったら
	⑥	北大東島(北大東村)	H28.12.9	もしも島でがんになったら
	⑦	南大東島(南大東村)	H28.12.10	もしも島でがんになったら
	⑧-1	石垣島(石垣市)	H29.1.21	もしも島でがんになったら 図書館でまるごと一日「がん」のこと
2017年度 (H29年度)	⑨-1	宮古島(宮古島市)	H29.9.9	がん専門医に学ぶ 医師とのコミュニケーション
		那覇市	H29.11.19	がんで後悔しないためのヘルスリテラシーってなんだ？
	⑨-2	宮古島(宮古島市)	H30.1.13	もしも宮古島でがんになったら
2018年度 (H30年度)	⑩	国頭村	H30.7.27	もしも国頭村でがんになったら
	⑪	伊江村	H30.9.13	もしも伊江島でがんになったら
	⑫	小浜島(竹富町)	H30.10.5	もしも小浜島でがんになったら
	⑧-2	石垣市	H30.10.6	がん相談できる島づくりがんピアキャラバン
	⑬	伊是名村	H30.11.2	もしも伊是名村でがんになったら
	⑭	多良間村	H30.11.30	もしも多良間村でがんになったら
	⑮	鳩間島(竹富町)	H31.2.22	もしも鳩間島でがんになったら
2019年度 (R1年度)	⑯	東村	R1.5.17	もしも東村でがんになったら
	⑰	伊良部島(宮古島市)	R1.6.7	もしも伊良部島でがんになったら
	⑱	波照間島(竹富町)	R1.7.12	もしも波照間島でがんになったら
	⑲	粟国村	R1.9.26	もしも粟国村でがんになったら
	⑳	黒島(竹富町)	R1.10.17	もしも黒島でがんになったら
	㉑	久高島(南城市)	R2.2.20	もしも久高島でがんになったら
2020年度 (R2年度)	㉒	渡嘉敷村	R2.9.24	もしも渡嘉敷島でがんになったら
	㉓	渡名喜村	R2.11.10	もしも渡名喜島でがんになったら
	㉔	竹富島(竹富町)	R2.11.26	もしも竹富島でがんになったら
2021年度(R3)	㉕	津堅島(うるま市)	R3.11.5	もしも津堅島でがんになったら
2022年度 (R4年度)	㉖	宮古島市	R4.9.18	離島がんセミナー in 宮古島
	㉗	石垣市	R4.10.10	離島がんセミナー in 八重山

琉球大学病院 がんセンター
令和4年度 がん患者支援事業
「離島がんセミナーin 宮古島」
報告書

離島がんセミナーin 宮古島 概要

宮古島住民対象に県主催の離島がんセミナーを実施した。センター長増田から、宮古島市全体における医療の在り方や課題点などについても普及し、地域の住民を対象にがん情報提供の講演会および相談会を実施した。

■ 離島がんセミナーin 宮古島

日時：令和4年9月18日(日) 12:30～15:30

場所：宮古島市未来創造センター

参加人数 23名 (受講者15名、スタッフ8名)

内容 (1) 講演「もしも宮古島でがんになったらがんになってもあわてない情報の探し方」

琉球大学病院 がんセンター長 増田 昌人

(2) 講演「相談支援センター利用のすすめ」

沖縄県立宮古病院 がん相談支援センター 地域連携室

看護師長 金城 美奈子様

(3) 質疑応答・個別相談会

琉球大学病院 地域統括相談支援センター 相談員 上地 久美子様

※セミナー会場の感染対策として、入場時に、入口にて手指のアルコール消毒、受付で検温・体調確認・連絡先・渡航歴の記入をお願いした。記入用ボールペンは参加者全員に配布した。

また、席は間隔を空けて配置し、資料も事前に席へ配布しておいた。会場内はエアコンを使用した
が、窓や扉を解放して換気するようにした。

2022 離島がんセミナー in 宮古島



2022年9月18日(日) 12:30~15:30
宮古島市未来創造センター スタジオ1
〒906-0007 沖縄県宮古島市平良東仲宗根807



2年ぶり開催

入場無料・予約不要(どなたでも参加できます)

講演会12:30開場

1 「もしも宮古島でがんになったら～がんになってもあわてない、情報の探し方～」
講演者 / 琉球大学病院 がんセンター長 増田昌人
時 間 / 13:00~13:45

2 「相談支援センター利用のすすめ」
講演者 / 沖縄県立宮古病院 相談支援センター 地域連携室 看護師 金城美奈子
時 間 / 14:00~14:40

3 「がん個別相談会」
時 間 / 14:50~15:30
内 容 / 看護師、がん経験者(ピアサポーター)が、治療等に関する疑問や不安にお答えします。

まずは「知る」ことから
始めてみよう!



健康づくりミニイベント同日開催 10:00~16:00

体験無料(お気軽にお立ち寄りください)

宮古島市未来創造センター 研修室1~3
〒906-0007 沖縄県宮古島市平良東仲宗根807



チェックしたい食事を
トレーに選ぶだけで、
瞬時に栄養価計算
食育SATシステム
公益社団法人 沖縄県栄養士会

沖縄県地域統括相談支援センター
がんピアサポート展

10:00
~16:00



主催: 沖縄県
(沖縄県がん患者等支援事業 / 令和4年度ヘルスプロモーション推進事業)

共催: 琉球大学病院がんセンター 協力: 公益社団法人 沖縄県栄養士会

<問い合わせ> 沖縄県保健医療部 健康長寿課: 098-866-2209 | 取り戻そう! 健康長寿おきなわ! | 健康おきなわ21 | 検索

■ 広報手段：丸正印刷協力のもと、宮古島保健所、宮古市未来創造センター

宮古市役所健康増進課 健康づくり係、沖縄県立宮古病院へチラシ配布

講演内容(スライド資料)

増田先生スライド表紙など

2022 離島がんセミナー in 宮古島

もしも宮古島でがんになったら

～がんになってもあわてない、情報の探し方～

琉球大学病院がんセンター
増田昌人

金城様スライド表紙など

がん相談支援センター 利用のすすめ

沖縄県立宮古病院
地域連携室 がん相談支援センター 金城美奈子

推奨できる書籍①; 患者必携三部作

- ・「(第1次)がん対策推進基本計画」(2007年策定)にて、その作成等が定められたのがきっかけで作成された
- ・がん患者にとって必要ながんに関する情報を取りまとめた冊子で、がんと診断されたすべての方に、患者必携に含まれる情報を届けることで、患者がより良い療養生活を送ることを目指している
- ・「おきなわがんサポートハンドブック」は、2011年から毎年25,000部発行して、がん患者さんとその家族に無料配布中(累計26.5万部配布)。現在は、第12版(2022年版)

自分らしい向き合い方を考えていくために読む
「がんになったら手にとるガイド」
(税別950円) 2015年10月改訂

新しい調べたりして確認したことを
書きまとめて整理する「私の療養手帳」
(ガイドに別冊) 2015年10月改訂

相談窓口などの情報をとりまとめた
「地域の療養情報」(無料)
(A5判サイズ) 2022年3月発行




宮古病院 がん相談支援センター

当センターでは、患者さまやご家族が‘がん’とうまくつきあいながら安心して生活できるようお手伝いさせていただきます。

1人で、あるいはご家族だけでは悩まずに、まずはお気軽にご相談ください。

- *相談は無料です。
- *相談時間は30～60分です。
- *相談内容につきましては、秘密を厳守いたします。



最後に

1. 万が一の時に備えて、
 - (1) 再発した場合のこと
 - (2) 治療が難しくなった場合のこと
 - (3) 最期を迎える場所(自宅 or 病院)を、家族や大切な人と相談しておく
2. 相談して決めたことを、紙に書いて、日付と署名と印鑑を押しておく

* がんになってもならなくても、普段から自分自身がどのような医療を望むのか、人生の最期はどのように迎えたいのかを考えておくこと、その考えを家族や大切な人に伝えたり、相談したり、理解を得ておくこと、その結果を文書に残しておくことは、とても大切なことです
(≒アドバンス・ケア・プランニング)

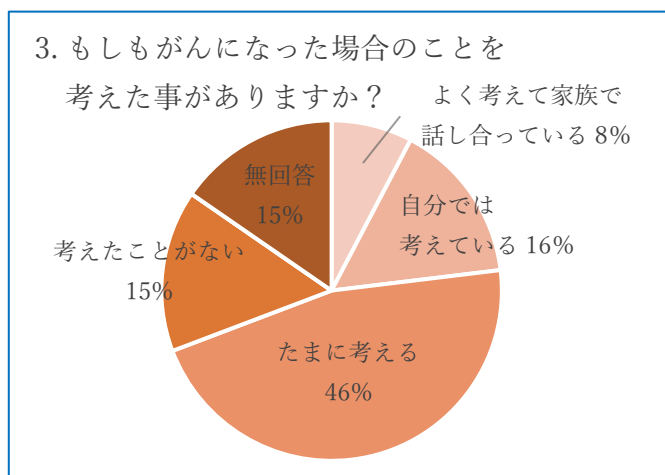
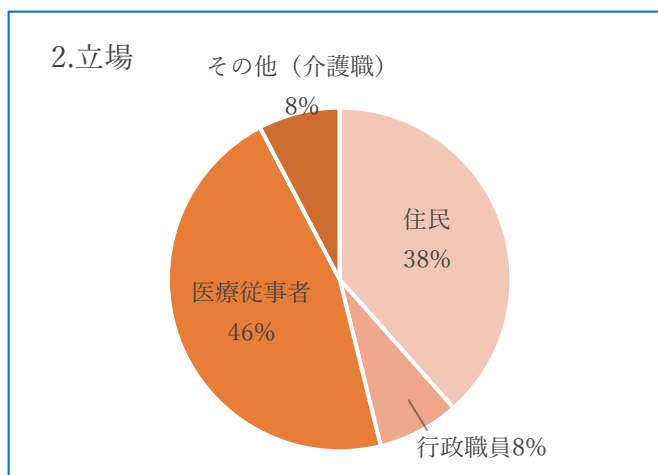
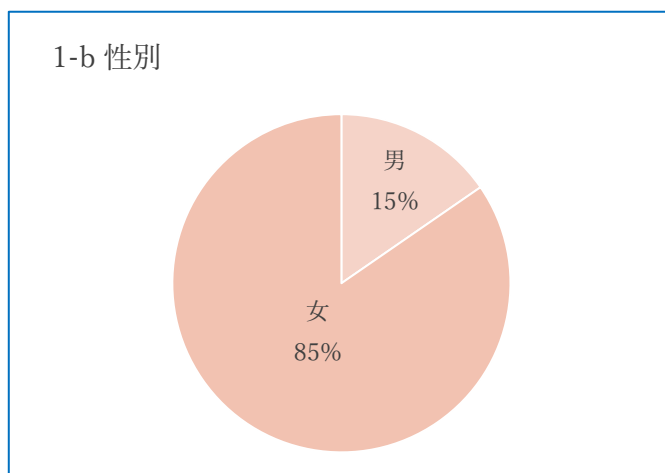
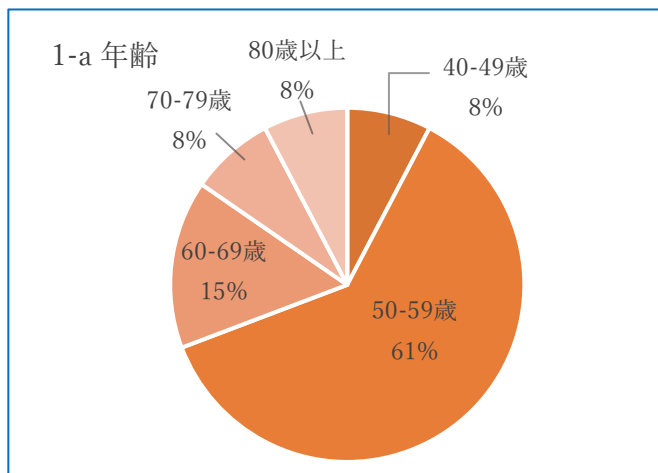
✿ 自分らしさを大切に

- ・病気は自分らしい選択を難しくする
- ・悩みごとは様々
- ・結論をだすことを急がない
- ・自身にとっての幸せや大切なこと

人それぞれ違う 今を頑張る意味は何だろう

アンケート結果

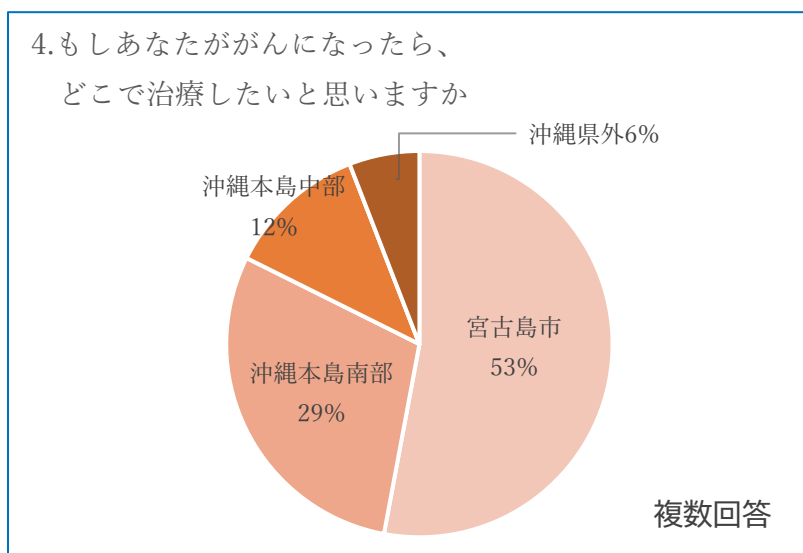
■受講者 15 名 アンケート回収 13 名 アンケート回答率 80 %



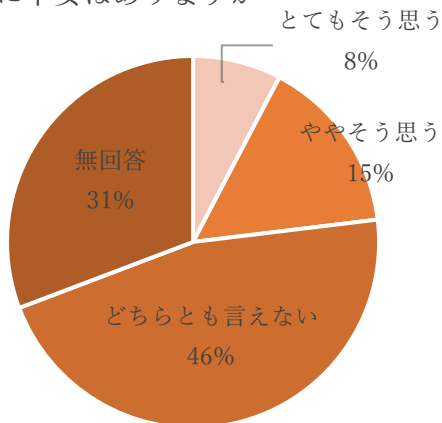
3. その他の理由を教えてください。

2年前に家族ががんになり自宅で看取りを経験してから。

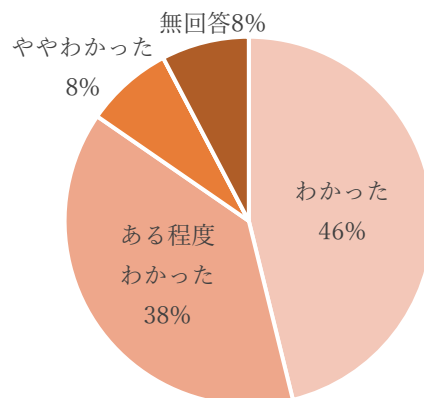
前立腺がんらしいです。



5.もしがんになったとき、宮古島で治療することに不安はありますか



6.この説明会で、病院が携わることができるがん医療の範囲を理解できましたか



7.がんセミナーの感想や、要望など何かあれば自由に記載してください。

年に一度やってほしいです。

このような機会があると話し等お聞かせいただけると幸いです。担当医と相談しながら頑張ります。

いろいろな情報がもらえて良かったです。

先生の分かりやすい講話で参加して良かったです。理解しやすく納得することが多く、今後のがん治療に役立つと思います。

がん治療が宮古でも出来るのであれば宮古で受けたいと思う。今は本島に通っています。現在年2回~4回

がん検診の重要性を再認識しました。友達の家族ががん治療中で、力になりたくてセミナーに参加しました。色々分かったこともあり、とても勉強になりました。ありがとうございました。

改めてがんについて考えさせてくださるセミナーでした。ありがとうございます。これまでは人事でしたが、自分ががんになったらと考えて行動する、生活習慣を改めることなど、自分自身に出来る事を頑張りたいと思います。

増田先生のお話は働きざかり世代の多くに聴いてもらいたいと思いました。金城看護師のお話はがん患者・家族・支援者が相談支援センターの役割をもっと知ってもらうことが大切と思いました。地域統括相談支援センター上地さんの温かい語りかけ寄り添いが印象に残りました。とても貴重な講話でした。ありがとうございます。要望として治療と仕事の両立についての内容もあると良かったです。

当日の様子(セミナー)

■宮古島市未来創造センター



内容 (1) 講演「もしも宮古島でがんになったらがんになってもあわてない情報の探し方」

琉球大学病院 がんセンター長 増田 昌人

(2) 講演「相談支援センター利用のすすめ」

沖縄県立宮古病院 がん相談支援センター 地域連携室

看護師長 金城 美奈子様

(3) 質疑応答・個別相談会

琉球大学病院 地域統括相談支援センター 相談員 上地 久美子様



琉球大学病院 がんセンター
令和4年度 がん患者支援事業
「離島がんセミナーin 八重山」
報告書

離島がんセミナーin 八重山 概要

石垣島住民対象に県主催の離島がんセミナーを実施した。センター長増田から、石垣市全体における医療の在り方や課題点などについても普及し、地域の住民を対象にがん情報提供講演会および相談会を実施した。

■離島がんセミナーin 八重山

日時：令和4年10月10日（月祝日）12：30～15：30

場所：石垣市健康福祉センター

参加人数 29名（受講者 18名、講演者 5名、スタッフ 6名）

内容（1）講演「もしも石垣島でがんになったらがんになってもあわてない情報の探し方」

琉球大学病院 がんセンター長 増田 昌人

（2）講演「地域連携室利用のすすめ」

八重山病院 地域連携室 看護師 岩崎 奈々子

がん当事者による体験談

沖縄県地域統括相談支援センター 西村 克敏

※セミナー会場の感染対策として、入場時に、入口にて手指のアルコール消毒、受付で検温・体調

確認・連絡先・渡航歴の記入をお願いした。記入用ボールペンは参加者全員に配布した。

また、席は間隔を空けて配置し、資料も事前に席へ配布しておいた。会場内はエアコンを使用した
が、窓や扉を解放して換気するようにした。



2022 離島がんセミナー in 八重山

2022年10月10日(月) 12:30~15:30
石垣市健康福祉センター 2階視聴覚室
〒107-0004 沖縄県石垣市宇登野1357番地1

2年ぶり開催
入場無料・予約不要(どなたでも参加できます)

講演会 | 12:30開場

- もしも八重山でがんになったら～がんになってもあわてない、情報の探し方～**
講演者 / 琉球大学病院 がんセンター長 増田 昌人
時 間 / 13:00~13:50
- 相談支援センター利用のすすめ**
講演者 / 八重山病院 地域連携センター 看護師 岩崎 奈々子
時 間 / 14:00~14:30
- がん当事者による体験談**
時 間 / 14:30~15:00

※講演会終了後、医師・看護師・ピアサポーターによる個別相談会を行います。
(当日ご希望の有無をお伺いします)

健康づくりミニイベント | 10月7日(金) 10:00~16:00
体験無料(お気軽にお立ち寄りください)
石垣市役所 市民広場 〒907-8581 沖縄県石垣市真栄里172

チェックしたい食事を
トレーに選ぶだけで、
瞬時に栄養価計算
食育SATシステム
公益社団法人 沖縄県栄養士会

沖縄県地域統括相談支援センター
がんピアサポート展

主催：沖縄県
(沖縄県がん患者等支援事業 / 令和4年度ヘルスプロモーション推進事業)
共催：琉球大学病院がんセンター 協力：公益社団法人 沖縄県栄養士会
＜問い合わせ＞ 沖縄県保健医療部 健康長寿課：098-886-2209 知りたい! 健康情報センター | 健康と生活 21

■広報手段：丸正印刷の協力のもと、八重山保健所、石垣市健康福祉センター
石垣市役所、八重山病院へチラシ配布

講演内容(スライド資料)

増田先生スライド表紙など

2022 離島がんセミナー in 石垣島

もしも石垣島でがんになったら

～がんになってもあわてない、情報の探し方～

琉球大学病院がんセンター
増田昌人

金城様スライド表紙など



がん相談支援センターの役割

沖縄県立八重山病院
がん専門相談員 岩崎 奈々子

推奨できる書籍①; 患者必携三部作

- ・「(第1次)がん対策推進基本計画」(2007年策定)にて、その作成等が定められたのがきっかけで作成された
- ・がん患者にとって必要ながんに関する情報を取りまとめた冊子で、がんと診断されたすべての方に、患者必携に含まれる情報を届けることで、患者がより良い療養生活を送ることを目指している
- ・「おきなわがんサポートハンドブック」は、2011年から毎年25,000部発行して、がん患者さんとその家族に無料配布中(累計26.5万部配布)。現在は、第12版(2022年版)

自分らしい向き合い方を考えていくために読む
「がんになったら手にとるガイド」
(税込990円) 2015年10月改訂

思いやり語りをして理解したことを
書きとめて整理する「私の療養手帳」
(ガイドに別添) 2016年10月改訂

相談窓口などの情報もとりまとめた
「地域の療養情報」(冊子)
(A5判サイズ) 2022年3月発行



2022/10/10 2022離島がんセミナーin石垣島 31

一度に決めない
一人で決めない
何度も繰り返し話し合しましょう。



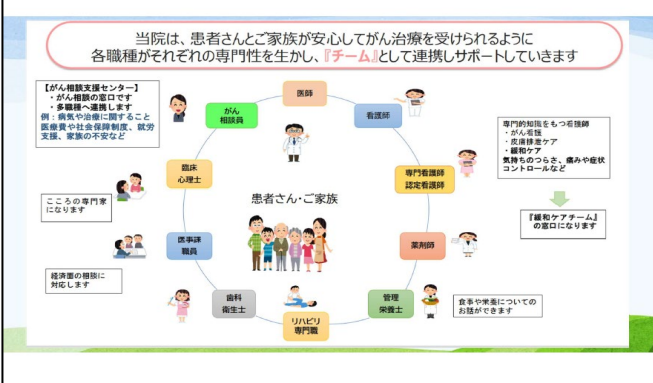
最後に

1. 万が一の時に備えて、
 - (1) 再発した場合のこと
 - (2) 治療が難しくなった場合のこと
 - (3) 最期を迎える場所(自宅 or 病院)を、家族や大切な人と相談しておく
2. 相談して決めたことを、紙に書いて、日付と署名と印鑑を押しておく

＊がんになってもならなくても、普段から自分自身がどのような医療を望むのか、人生の最期はどのように迎えたいのかを考えておくこと、その考えを家族や大切な人に伝えたり、相談したり、理解を得ておくこと、その結果を文書に残しておくことは、とても大切なことです
(=アドバンス・ケア・プランニング)

2022/10/10 2022離島がんセミナーin石垣島 47

当院は、患者さんご家族が安心してがん治療を受けられるように各職種がそれぞれの専門性を生かし、『チーム』として連携しサポートしていきます



【がん相談支援センター】
・がん相談の窓口です
・多職種へ連携します
例：病状や治療に関すること
医療費や社会保障制度、就労支援、家族の不安など

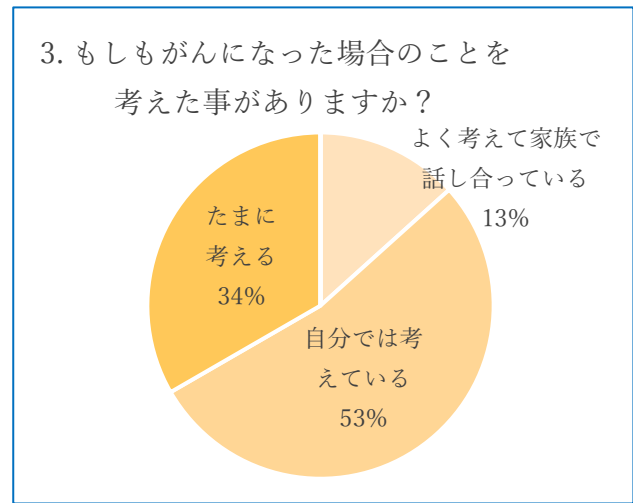
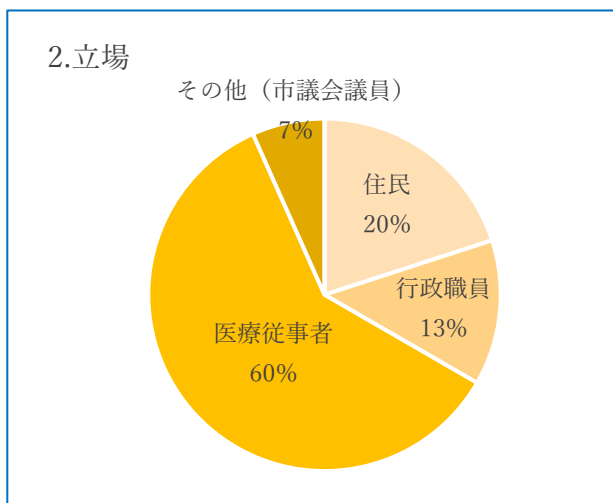
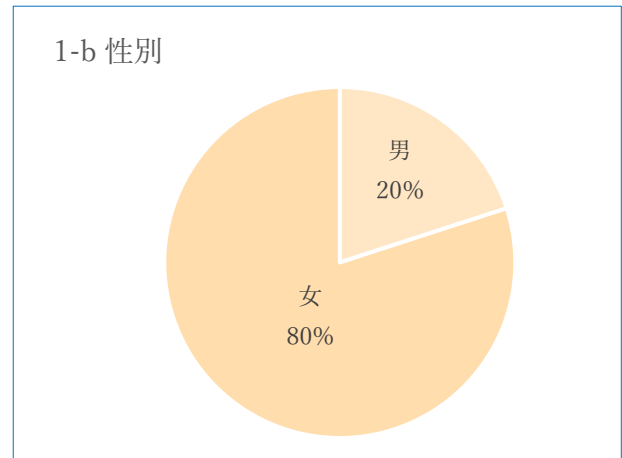
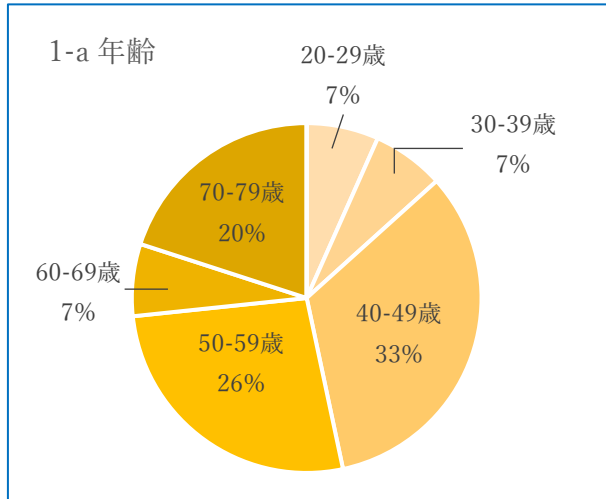
専門的知識をもつ看護師
・がん看護
・看護ケア
・気持ちのつらさ、痛みや症状コントロールなど

『緩和ケアチーム』の窓口になります

患者や病室についてお話しできます

アンケート結果

■受講者 18 名 アンケート回収 15 名 アンケート回答率 83 %



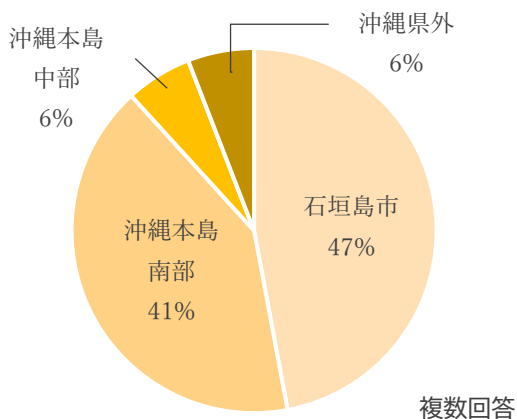
3. その他の理由を教えてください。

独身であるため、頼る人を考えるどうするか。

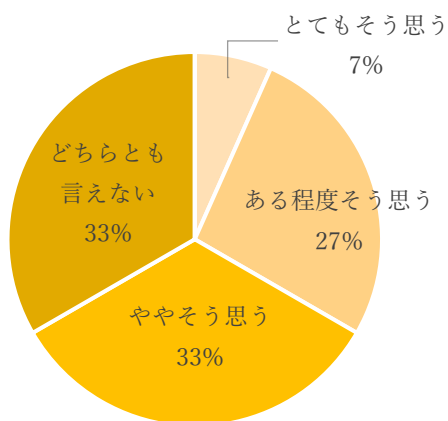
両親とも癌で死去しており、母は在宅看取りで八重山病院の訪問診療やサービスを利用し、家族の中で旅立ちました。死と向き合う、家族に伝えると、と考え常に家族とどうある方がベストを話し合っています。

義父をがんで亡くした経験から。

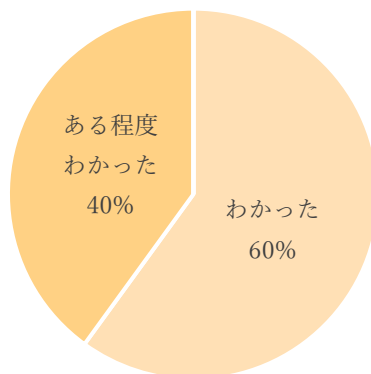
4.もしあなたががんになったら、
どこで治療したいと思いますか



5.もしがんになったとき、石垣島で
治療することに不安はありますか



6.この説明会で、病院が携わることが
できるがん医療の範囲を理解できましたか



7.がんセミナーの感想や、要望など何かあれば自由に記載してください。

告知して多くの方に聞いてほしい

がんの予防から、治療に関することまでわかりやすくとても勉強になりました。なかなか離島ではこのような機会がないので、今後も企画していただきたいです。

経験者のお話を聞く事で色々考えさせられました。つらい経験を聞かせていただき感謝です。ありがとうございました。

体験者の経験談とても貴重な話でした。自分自身に元気なふりをする。当事者しかわからない心情を知れて寄り添う事の大切さを確信しました。ありがとうございました。

患者さんや家族の声を聞いて良かったです。医療者は頑張っている方に元気をもらってます。

初めて参加しましたがとても良かったです。相談することが大事。話を聞く事。

当日の様子(セミナー)

■石垣市健康福祉センター

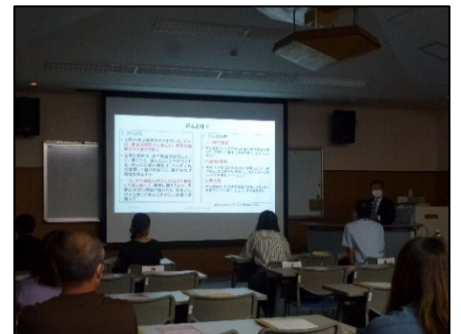


内容 (1) 講演「もしも石垣島でがんになったらがんになってもあわてない情報の探し方」

琉球大学病院 がんセンター長 増田 昌人

(2) 講演「地域連携室利用のすすめ」

八重山病院 地域連携室 看護師 岩崎 奈々子



がん当事者による体験談

沖縄県地域統括相談支援センター 西村 克敏



地域の療養情報

おきなわ がんサポート ハンドブック



沖縄県のがん患者さんとそのご家族に向けて、がんに関する正確な情報をわかりやすくお伝えするガイドブックです。**納得して治療を受けていただくために治療開始前に知っておきたい情報**や、相談窓口、県内の医療体制、地域の支えあいの場など、**がん**と向き合う方々をサポートする一冊です。

治療と療養の過程（ライフコース）を図で示すことにより、がん治療の流れを理解しやすく説明しています。



がんと言われたとき、すぐに役立つヒント&リスト 巻頭綴り込み内容

- 病名と病期を知る
- がん相談支援センターを利用する
- 担当医と話す
- セカンドオピニオンを活用する
- 痛みやつらさを和らげる
- すぐに仕事を辞めない
- 情報を集める
- 治療費の負担を減らす
- 妊娠の可能性を知る
- 大事にしたいことを考える

おきなわがんサポートハンドブックは**無料**で配布しています。このポスターのある公共施設や、がん診療を行う病院、診療所、がん相談支援センターなどに置いてあります。ぜひお手に取ってご覧ください。

「面談にのぞむときの質問集」「わたしのメモ」付き

お問い合わせ

琉球大学病院がんセンター 〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原207

TEL.098-895-1531 FAX.098-895-1497

E-mail : mail@ryukyucc.jp
URL : https://www.okican.jp



支え合う、あなたと大切な人たちのために

がんと告げられたあなたへ

がんと言われたとき、
すぐに役立つヒント&リスト



第1部
納得して治療を受ける

第2部
よりよい療養生活をおくる
ために

第3部
お金のことについて

問い合わせ先一覧



体験談



ノート欄

人の命を尊重する「命どう宝」の精神に基づき
人を大切にすることによって
沖縄に暮らすすべての人々が
人と人が助け合う「ゆいまーる」の心で
がんになっても助け合い
安心して暮らせますように……。

琉球大学病院 がんセンター

〒903-0215 沖縄県西原町字上原 207
TEL:098-895-1531 / FAX:098-895-1497

がんサポートハンドブックについて | お問い合わせ | サイトマップ

© 2022 Cancer Centre, University of the Ryukyus Hospital.
© 2022 Okinawa Prefectural Government.
All rights reserved.



患者必携・地域の療養情報「おきなわがんサポートハンドブック」

ホーム > 患者さん・ご家族・県民の方へ > 患者必携・地域の療養情報「おきなわがんサポートハンドブック」


患者必携とは？

がんと診断されて間もない患者さんの思いに寄り添い、支える事の助けとなることを目指して、「信頼できる情報で、わかりやすく、役にたつもの」をまとめたものです。

1. 自分らしい病気との向き合い方を教えていくために読む「がんになったら手にとるガイド」
2. 治療や療養生活について、聞いたり調べたりして理解したことを書き留めて整理する「わたしの療養手帳」
3. お住まいの地域の相談窓口などの情報をまとめた「地域の療養情報」

患者必携の主な対象は、がんと診断が伝えられた直後（比較的最近）の患者さんです。

患者必携3点セット

各冊子の概要については[こちら](#) 

■ 1. がんになったら手にとるガイド



(普及新版)

「がんになったら手にとるガイド」PDFはこちらからご確認いただけます。
(PDFをご覧になりたい方は画像をクリックしてください)

詳しくはこちら→ [国立がん研究センター がん情報サービス ホームページ](#)

■ 2. わたしの療養手帳



(普及新版)

「わたしの療養手帳」PDFはこちらからご確認いただけます。
(PDFをご覧になりたい方は画像をクリックしてください)

詳しくはこちら→ [国立がん研究センター がん情報サービス ホームページ](#)

■ 3. 地域の療養情報 「おきなわがんサポートハンドブック」

2020年版よりおきなわがんサポートハンドブックのウェブサイトを開発しています。
画像をクリック下さい。

【ウェブサイト版】



案内サイトもリンクしています。

PDFをご覧になりたい方は画像をクリックしてください。



【PDF版】

過去の版もみれます。



地域の療養情報 沖縄県(試作版)



PDFをご覧になりたい方は画像をクリックしてください

■ 患者必携の役割

1. がんの治療経過がわかる
2. 大まかに自分のがんの状況と今後の見通しの参考になる
3. 医療者、介護や支援などの初期の理解の手助けになる
4. 療養や今後の生活に関して調べる、知るべきことを認識する助けになる
5. 患者・家族と医療者、支援者が共に同じ冊子体を使って情報共有、情報交換することによって、患者さんにとって役立つ情報が蓄積され、行動に結びつけられる。

- [▶ おきなわがんサポートハンドブック \(2022年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック \(2021年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック \(2020年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック\(2019年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック\(2018年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック\(2017年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック\(2016年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック\(2015年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック\(2014年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック\(2013年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック\(2012年版\)](#)
- [▶ おきなわがんサポートハンドブック\(2011年版\)](#)

- 患者さん・ご家族・県民の方へ
- イベント情報 >
- タウンミーティング >
- がん治療について >
- がん患者会 >
- 患者サロン >
- 沖縄県地域統括相談支援センター >
- 医療機関の情報について >
- がん情報ブースのご紹介 >
- おきなわがん診療ネット みるん・しるん >
- がん相談窓口 >
- がん患者さんがお子様をもつことを応援する医療「妊孕性温存療法」と「がん治療後の生殖医療について」 >
- 患者サロン >
- セカンドオピニオンについて >
- グループ指定について >
- 患者サロン >
- 希少がん患者さん及び医療者へ >
- 患者サロン >
- 患者サロン >

- 患者必携・地域の療養情報「おきなわがんサポートハンドブック」 >
- おきなわがんサポートハンドブック (2022年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック (2021年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック (2020年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック(2019年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック(2018年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック(2017年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック(2016年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック(2015年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック(2014年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック(2013年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック(2012年版) >
- おきなわがんサポートハンドブック(2011年版) >



沖縄県がん診療連携拠点病院



沖縄県セカンドオピニオン実施医療機関リスト



がん医療に関する一般市民向け講演会の開催をお考えの方へ



がん医療に関する医療者向け講演会の開催をお考えの方へ



沖縄県在宅緩和ケアマップ



タウンミーティング



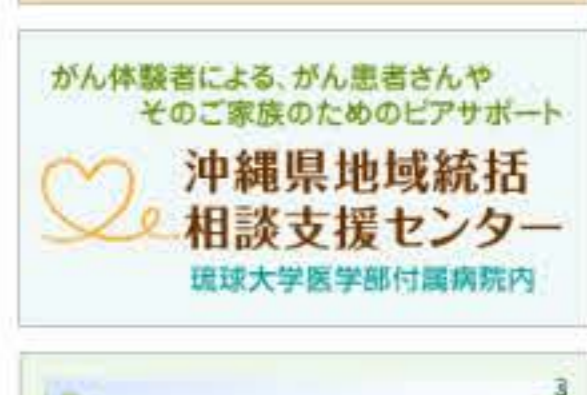
がん情報ブース



リンク集



アンケートにご協力ください



地域の療養情報「おきなわがんサポートハンドブック」についてのアンケートにご協力ください



がん体質者による、がん患者さんやそのご家族のためのピアサポート



沖縄県地域統括相談支援センター 琉球大学医学部付属病院内



沖縄県がん患者会連合会



「思いよめる」の心でサポートする沖縄のがん情報サイト



「妊孕性温存療法」と「がん治療後の生殖医療」について



希少がんの患者さん及び医療者へ



北部・南古・八重山医療圏における疾患別対応状況



おきなわがんサポートハンドブック・サイト版アクセス数

※<https://okinawagansapo.jp/plesk-stat/webstat-ssl/>より抽出

月 別	アクセス数 (Number of visits)	備 考
2021/8	9,468	アクセス数カウント開始
2021/9	9,316	
2021/10	8,895	
2021/11	8,622	
2021/12	8,599	
2022/1	7,955	
2022/2	7,054	
2022/3	11,159	
2022/4	16,752	
2022/5	14,069	
2022/6	13,694	
2022/7	11,221	
2022/8	15,636	
2022/9	10,540	
2022/10	15,036	
2022/11	13,529	
2022/12	12,710	
2023/1	9,222	
2023/2	9,059	
2023/3	13,678	R5.3.31時点

